

2011 年 4 月 16 日（土）  
台湾・文藻外語學院（高雄）

# 接尾語「～にくい」「～づらい」の動向 ——『こち亀』コミックスを例に——

かんさくしんいち  
台湾・南台科技大學 神作晋一

kanshin@mail.stut.edu.tw

## 1. はじめに

01 この状況では話をしようにも、し {にくい/づらい} ですね。（作例）

形容詞型接尾語「～にくい」「～づらい」は、動詞の連用形（ます形）に接続し、複合語の後項要素として働き、その動作の困難さ等を表すようになったものである。ちなみに日本語能力試験の出題基準<sup>2</sup>では、関連する「～がたい」や反意語「～やすい」とともに2級の語彙リストに入っている。

歴史的には「～にくい」が先<sup>3</sup>で、規範意識<sup>4</sup>としても「～にくい」にあると思われるが、実際には「～づらい」も多く見えている。また近世～近代語の調査<sup>5</sup>では、「～づらい」の使用が「会話文」→「地の文」に波及し、上方語から来ているということが指摘されている。その他、意志動詞・無意志動詞など、動詞の分類による観点からの分析もあるが、位相や状況、場面など、まだ調査・分析の余地があるのが現状である。

筆者は以前「～にくい」「～づらい」について、スポーツ新聞の website の用例（神作晋一 2006）やプロ野球実況中継の例（神作晋一 2010）を検討した。依然として「～にくい」が優勢であるものの、「～づらい」も同じ条件のもとで一定の数が出現しており、また個人差や場面などの特徴があることなどを見出した。

さて、こうした使い分けにおいて、たとえば「～にくい」と「～づらい」どちらでも使える（置き換え可能）な場合、「～づらい」を使う傾向がある人物像のようなものはあるのかどうかという疑問もある。こうした個人差を考える際、文学作品や漫画のようなキャラクターなどによる差はないか、あるいは著作者の言語意識の反映もあろうかと思う。

そこで、本研究では、**用例 01** のような接尾語「～にくい」「～づらい」について、『こちら葛飾区亀有公園前派出所』（以下『こち亀』）のコミックス（全 173 巻）例を取り上げ、①『こち亀』の例に特徴があるか②先行研究等で述べられていることと相違があるかなどの観点を入れ、調査・分析・考察することを目的とする。

なお、「～にくい」「～づらい」はそれぞれ「にくい」「にくく」「にくさ」、「づらい」「づらく」「づらさ」等のバリエーションがあるが、特に注記する以外はすべてのバリエーションを包含して「～にくい」「～づらい」とする。

## 2. 先行研究

### 2.1. 「～づらい」への違和感・抵抗感

「～にくい」「～づらい」の2つの語について、たとえば山田俊雄（1999）<sup>6</sup>では、本来この種の言

い方は、「読みにくい」「見にくい」などのはずであり、「読みづらい」「見づらい」などの言い方にかなりの違和感を覚えていると述べている。

これとおなじような意見としては、高島俊男 (2007) に、「(「分かりづらい」という表現について) 少し前までならこれは、「かえって分かりにくい」であったと思う。小生のような古い人間には、このほうがずっとしっくりする。」と述べている。

また、国広哲弥 (2010) <sup>7</sup>には「ふつうは「しにくい」を使っていて、特に必要を感じたときに「しづらい」を使うという世間とは真反対な習慣を持っているので困るわけである。」という記述がある。

山田氏、高島氏、国広氏とも言語の変化というのは認めながらも、「～づらい」への違和感・抵抗感が見える。

## 2.2. 「～にくい」「～づらい」と「～がたい」の使い分け

前項の山田・高島・国広の3氏の論考では、「～にくい」が受け持つ領域に、後発の「～づらい」が侵食してきているとなっている。しかし、その進出・侵食はまったくの恣意的なものなのだろうか。

森田良行 (1996) <sup>8</sup>では、「～にくい」「～づらい」を中心とした語彙群についての分析を論じている。「～にくい」は、意志動詞にも無意志動詞にも付き、困難な動作の原因は対象にあるが、「～づらい」は意志動詞に付き、困難な動作の原因は主体にあるかで違いがあるとしている。この「困難さの原因」については、飛田良文・浅田秀子 (1991) <sup>9</sup>や高島俊男 (2007) <sup>10</sup>でも同じ様に述べている。

三上望 (2004) では、「～にくい」は「経験者以外のことが原因で引き起こされる受動的苦痛・困難を表す」とし、「～づらい」を「経験者自身のことが原因で引き起こされる能動的苦痛・困難をあらわす」としている。そして「～づらい」が、一部の非対格動詞とは結合できないことを指摘し、自動詞の主語名詞句が自発的に出現・作用する特質 (内在的コントロール<sup>11</sup>) をもつ場合に、「～づらい」と共起できることを示し、その理由を自発、否定、可能の連続性と「～づらい」の語源の意味から説明している。

黄其正 (2004) は、現代日本語の接尾辞について、理論から各論まで詳細にまとめられているが、形容詞型接尾辞でおなじ語彙概念構造<sup>12</sup>を持つものとして「～にくい」「～づらい」「～がたい」を取り上げている。そして「困難さ」を「状況レベルの困難さ」(事物の性質・属性)と「認知レベルの困難さ」(言語主体の視点・認知)に分け、前者は「～にくい」でしか表現できないが、後者は三者が入れ替え可能であり、後者の困難さの原因は、接辞のつく動詞の動作主自身にあるというのが適当であると述べている。

以上、これまで述べた先行研究の事柄をまとめてみると、表1のようになる。

ただし、やはり全体としては「～にくい」の持つ範囲は広く、あらゆる状況において用例が認められる一方で、「～づらい」が、「意志動詞」・「主体に原因を持つ」という性質を主として持つために、相対的に「客観性」が浮き彫りになるという点を押えておきたい。そして、どちらでも使える (置き換え可能) な場合、「～にくい」と「～づらい」がそれぞれ選ばれやすい理由があるのだろうかという問題もある。

以上を踏まえた上で、実際の用例について分析してゆくこととする。

表1 「～にくい」「～づらい」「～がたい」の使い分け

語彙的側面			文脈的側面		
形容詞の連用形に 接続	意志動詞	無意志動詞・自 然現象	状況レベルの困難 さ／事物の性質・無 意志性	認知レベルの困難さ	
				困難さの原因	実現の困難さ
「～にくい」	○	○	○	対象・経験者の外側	×
「～づらい」	○	×	×	主体・経験者（動詞 の動作主）	×
「～がたい」	○	×	×	対象・経験者の外側	○

### 3. 調査対象・手順

#### 3.1. 調査対象と考え方

『こち亀』は『週刊少年ジャンプ』（集英社）に1976（昭和51）年<sup>13</sup>から連載開始となり、以来、2011年現在で35周年を迎えた異例の長期連載漫画である。年間約50作として、単純計算をしても1750話を超えている。コミックスも現在173巻ある。一巻あたり10話前後を載せている。

主要登場人物としては、主人公の両津勘吉、後輩の中川圭一、秋本麗子、上司である大原大次郎部長（大原部長）、交通機動隊の本田速人などがおり、舞台は「警視庁新葛飾署」の「亀有公園前派出所<sup>14</sup>」である。作者の秋本治<sup>15</sup>は漫画の設定・舞台となっている東京都葛飾区亀有出身である。

今回取り上げたのは、分量としてまとまった言語資料であること、同一の場面（派出所が舞台）であること、などの理由があるからである。

なおコミックス73巻（1992年1月10日）まではパラルビであり、74巻以降は総ルビである。パラルビの時はひらがな書きを適度に入れている。これは、読者ターゲットの下の年齢層である小学生（や中学生）を対象にしているための配慮や常用漢字内での使用制限があるためであると考えられる。

以上を踏まえ、今回の調査では『こち亀』コミックスの全173巻（表2）の「吹き出し」（と説明文<sup>16</sup>）を対象とした。

表2 コミックスの巻数、発行年月日

巻数	発行（初刊）	備考
001	1977年7月9日	
↓		
074	1992年3月10日	これ以降総ルビ
↓		
100	1996年11月1日	
↓		
173	2011年2月4日	最新刊

#### 3.2. 手順

①3.1.の資料から、次の語を検索・抽出する。

「～にくい」「～づらい」「～がたい」「～やすい」の各語とその前後の文脈（実際には吹き出し全体<sup>17</sup>「～がたい」<sup>18</sup>と「～やすい」は参考として取り上げた。

②前後の語について分類する。

##### ①上接語

動詞別（主語や目的語）

## ②下接語下接語「～にくい」「～づらい」「～がたい」「～やすい」 (表7)

- |                         |                    |
|-------------------------|--------------------|
| 1. 形容詞連用形とバリエーション       | 例：～にくくなる、～づらくする    |
| 2. そのまま終止するものとそのバリエーション | 例：～にくい。～にくい。       |
| 3. 引用になるものとそのバリエーション    | 例：～にくいと思う、～づらいという  |
| 4. 後ろに名詞が付く（名詞を修飾）      | 例：～にくい状態 ～づらいこと    |
| 5. 「です」、「んです」とそのバリエーション | 例：～にくいですね ～づらいんですよ |
| 6. 接続助詞「し」など            | 例：～にくいし～、～づらいし     |
| 7. その他助詞・助動詞が接続するもの     | 例：～にくいなあ、～づらいね     |
| 8. 「～だろう」とそのバリエーション     | 例：～にくいだろう、～づらিদろ！  |
| 9. 接尾辞など                | 例：～にくすぎ、～づらすぎ      |

## 4. 調査結果・分析・考察

## 4.1. 概況

ここでは、これまで述べてきた手順によって得られた『こち亀』の例を紹介したい。表3は今回調査した全173巻の出現集を集計したものである。便宜上、時代を3つに区切って表示してみた。

表3 形式のバリエーション

	A1977 -1990年	B1991 -2000年	C2001 -2011年	合計
にくい	20	35	32	87
づらい	16	22	11	49
がたい	7	1	3	11
やすい	13	25	54	92

これをみると、「～にくい」と「～づらい」の割合は、「～にくい」が上回っており、時代ごとの変遷というのを考えてみても、むしろ「～にくい」の方の割合が増えているということになっている。

表4は形式（活用）のバリエーションである。やはり「～にくい…」 「～づらい…」の形が一番多いが、いわゆる形容詞の連用形「～く…」の形もいくつか見られた。「～

表4 形式・表記のバリエーション

形式	～く	～かった	～い	～にく ～づら*1
にくい	6	1	79(1)	1
づらい	11	1	37(1)*2	0
がたい	0	0	11(1)	0
やすい	20(3)	1	68(15)	3

※( )の数字は漢字表記の内数  
\*1～にくすぎ、～やすすぎ、などの例  
\*2「～づらい」が1例

さ」の例はなかった。なお、漢字表記<sup>19</sup>については( )で内数を示しておいた。なお「難しい」という表記の場合「にくい」と「がたい」の可能性があるが、ルビ<sup>20</sup>によって判断した。

## 4.2. 上接語

ここでは、「～にくい」「～づらい」に上接する動詞について検討したい(表5)。

まず、「～にくい」「～づらい」(と「～がたい」「～やすい」)に先行する動詞は、最低どれか一つでも当てはまるものとしては全部で66種あった。

「～にくい」に先行するのは41種、「～づらい」に先行するのは18種類であった。(「～がたい」に先行するのは5種類、「～やすい」に先行するのは31種類であった。)

表5	動詞の種類		
形式	個別	共通	全体
にくい	41	9	66
づらい	18		
がたい	5		
やすい	31		

「～にくい」と「～づらい」については、それぞれ動詞の種類としては重複、つまりどちらにも使われている動詞が 9 種あった。

では、両方に出てくる例というのは何か違いがあるだろうか。そこで改めて、表 6 で上接語の動詞別に共通部分と相違部分を示してみた。

表6 「～にくい」と「～づらい」共通部分と相違

「～にくい」		「～づらい」	
こちらにしかないもの	共通するもの		こちらにしかないもの
助動詞れる(6)／つく(4)／あたる・ある く・おぼえる・かける・すむ・つたわる・ みえる(2)／およぐ・かく・かつぱらう・ ききとる・きづく・くらす・さがす・せめ る・たつ・たのむ・つかむ・つける・とけ る・とどく・とる・にげる・のむ・のる・は しる・ばれる・もつ・もどる・よぶ(1)	わかる(15)／サ変 (8)／やる(6)・うつ (3)／うごく・たべる・ はいる(2)・あつめ る・みる(1)	みる(8)／サ変(6)／ わかる・やる・たべ る・はいる(3)／うご く(2)／あつめる(1)	よむ(7)／つかう(3)／いう・はな す(2)／うつ・かりる・きく・すわる・ よごす・助動詞せる(1)

※なお、**太字で下線**は互いとくらべて多いものを表している。

たとえば、「わかり {にくい(02-16)／づらい(17-19)}」の例は以下のようにになっている。

- 02 041-093-01A: ついています 部屋の中すべて黒一色でわかりにくいだけです(マイク吉原→両津)
- 03 052-048-01A: 場所がどうもジャングルと谷に囲まれわかりにくい所らしい(ドクター姫路→両津)
- 04 066-009-01A: 今の子どもたちにはわかりにくいですからね(中川→両津)
- 05 076-131-01B: なんかわかりにくい例だったな...(中川→麗子)
- 06 095-034-02B: わかりやすい様なわかりにくい様な(中川→両津)
- 07 099-169-01B: 分かりにくい所がいいんだよ(両津→左近寺)
- 08 122-021-01B: 年間 20 億を稼ぐ身分の私にはわかりにくいけど...(両津→部長)
- 09 124-023-01C: 画面わかりにくい(参加者→(一人))
- 10 137-034-01C: たしかに三味線の譜面はわかりにくい!(纏→両津)
- 11 144-118-01C: DVDは年寄りにわかりにくい すべてVHSで売るからな(両津→本田)
- 12 155-031-01C: データで見ても今ひとつわかりにくいな(部長→麗子)
- 13 168-053-01C: 写真だけでは細部の構造がわかり難いので(両津→部長)
- 14 168-094-01C: 現代アートはわかりにくいですから...(本田→両津)
- 15 173-043-01C: たとえが長い上わかりにくいです(中川→両津)
- 16 173-049-01C: これだけ複雑になると金の動きもわかりにくい(両津→(一人))
- 17 077-022-01B: ちょっとわかりづらい所に(部長→力士)
- 18 092-039-02B: それに言い方がわかりづらい(両津→(一人))
- 19 137-031-03C: な なんかよけいわかりづらい(両津→檸檬)

(用例の表示は「番号 巻数-ページ数-順番 時代(ABC、表3を参照):用例文(話し手→聞き手<sup>21</sup>)」となっている。なお、振り仮名は省略してある)

①自身にとって難しい(06、08、09、15、18、19)、②自分以外の人にとって(も) 難しい(02、03、04、

07、10、11、12、13、14)、③どちらとも解釈できるもの(05、17)がある。

「～づらい」の場合は自分自身にとって「分かるのが難しい」という例になり、「～にくい」の場合は一般的にそうである、あるいは(自分自身以外の)他の人も含めて「分かるのが難しい」と判断しているように思われる。

また、「みる(見)」の場合は「～づらい(20-27)」が「～にくい(28)」を上回った。

20 027-107-01A:前が見づらくなってきた 少し切る!(両津→中川)

21 061-143-02A:作家全員がハーフ漫画にすればいいんだよ まともなほうが今度は見づらくなる  
(両津→中川)

22 073-036-01B:ヒモだとゆるんで見づらくなる!(両津→中川)

23 074-170-01B:水面にライトが当たり見づらく(出演者→司会)

24 097-112-01B:見づらいけど迫力はあるぞ(両津(子ども時代)→友人)

25 103-096-01B:くそ一つ 見づらい しかも速いぞ(両津→(中川))

26 109-107-01B:暗い所ではデジタル画面が見づらいため発案されたバックライトだ(両津→本田)

27 173-165-01C:Q12 近ごろメールを打つ時文字が見づらく遠ざけた事がある(オヤジ小学生テスト  
→読者)

28 131-032-01C:前が見にくいぞ(両津→マリア)

28の1例<sup>22</sup>以外はすべて「～づらい」であった。この例は、キャラクターの被り物をした両津勘吉の発言である。なお、これを含めて発話者はほとんど両津勘吉である。自身の視点や体験からの発話であると考えられる。

その他「～づらい」専用は「読みづらい」がある。

29 041-099-01A:読みづらいだけだと思んですけどね(中川→両津)

30 057-014-01A:この実に読みづらい字については石頭教授どうお考えですか(アナウンサー→石頭  
教授)

31 061-143-01A:読みづらいですよ(中川→両津)

32 073-173-01B:両ちゃんの字本当に読みづらいわよ(麗子→両津)

33 107-037-01B:たぶん読みづらと思う!(両津→中川) ※ゲーム機のソフト読み取り

34 116-037-01B:手紙の折り方が複雑でなかなか読みづらいパンチ!!(麻生瑠里リン→両津)

35 151-018-01C:読みづらいだけだと思いますが…(中川→両津)

33はゲーム機がソフトを読み出すという意味であるが、その他は「文字を読む」ことが「つらい」という例である。これらは、すべて文字が汚い、向きや位置が良くないなどの主体者以外の要因であり、「～にくい」でもいい例であるが、「読みづらい」という言い方が(作者の意識としても)定着していると考えられる。

次に「食べにくい(36,37)」と「食べづらい(38,39,40)」について。

36 047-033-01A:少しよう動いてたべにくい…(両津→寿司屋) ※大きな生きたタコ

37 084-035-01B:うーむ 食べにくいな…(署員→(両津)) ※自販機から出てくるカレー

38 009-163-01A:うん!いろいろとためしたんだがみそラーメンはたべづらかった(股崎→両津)  
※袋めんの麺を取出し、スープの粉末をまぶしてそのまま食べる

39 112-174-01B:なんか食べづらいですね(中川→両津) ※特大の食器

40 112-183-01B:毎回食べづらくてめんどうだ(両津→中川) ※特大の食器

38~40は「～づらい」の例であるが、実際に食べながらの例である。一方で36、37の例は食べよ

うとするかその前の例で少し客観的に見ているという違いがある。また、

41 075-030-01B:きれだとよごしづらいものだ！（両津→中川）※ある場所に集まる空き缶ゴミのことは主体者にとって、「きれいなら汚くしたくない」という心理が働くという意味である。

すべてを検討したわけではないが、より主体者自身に関わることは「～づらい」になる傾向があるといえる。

#### 4.3. 下接語（文末に向かう形式）

表7は「～にくい」「～づらい」（「～がたい」「～やすい」）の下接語について、性質別に分類したものである。（なお1～7の数字は表作成時に並べ替えをするための便宜上のものである。）

まず、形容詞連用形「～く」の例は「～にくくて」、「～づらくなる」、「～づらく、」の例が複数出てきた。

36 061-045-01A:道路のアスファルトがとけ出してあるきにくくて！（麗子→中川）

37 031-148-01A:はしゆつじよにはいりづらくなつたよ（両津→（一人））

20 027-107-01A:前が見づらくなつてきた 少し切る！（両津→中川）

38 021-188-01A:町人どもも非協力的でまったく捜査がやりづらく……（番所の役人→上司）

39 129-111-01C:ケータイは小さいと聞きづらく声が通じているか不安である！（両津→読者）

下接語	説明	がたい	づらい	にくい	やすい	総計	
1かった	～く ～かった ～そう		1			1	
1くする				1		1	
1くない			1			1	
1くなる			4	1	3	8	
1そう				1		1	
1て			2	4	2	8	
1中止			3		1	4	
1連用			1		14	15	
2終止		そのまま終止	4	9	26	23	62
3と思う		引用など		1			1
3助詞			3	3		6	
4の	名詞修飾の～		1			1	
4のだ			1	1	1	3	
4ので					2		2
4よう					5	1	6
4形式名詞		2	1	3		6	
4準体の					4	4	
4名詞修飾		3	5	9	14	31	
5です	です のです	1	4	8	4	17	
5ので					2	2	
5のです					5	5	
6接続助詞	接続助詞		2	8	8	18	
7終助詞	終助詞	1	8	9	8	26	
8だろう	だろう		2	4	1	7	
9接尾	接尾辞など				3	3	
総計		11	49	87	92	239	

そして今回の大きな特徴は、終助詞がそのまま付く例(32,40-46)が「～づらい」の方にも多く出ているということがある。

40 011-129-01A:この車アクセルが軽すぎて運転しづらいのよ（麗子→中川）

41 018-175-01A:うしろはすわりづらいぞ（両津→本田）

42 066-179-01A:全部ギャンブルに使いやがった!! 自分を見ているようで文句をいづらいな（両津→中川）

32 073-173-01B:両ちゃんの字本当に読みづらいわよ（麗子→両津）

43 087-132-01B:動きづらいな！（両津→係員）

44 088-120-01B:防犯カメラがあると思うと入りづらいな（両津→（一人））

45 129-035-01C:なんか集中しづらいわ（麗子→（一人））

46 132-048-01C:そっちも無防備じゃ打ちづらいよ（纏→早矢）

下接する（文末に向かう）表現については、用例数が必ずしも多くないので、あまり大きな違いはないように見えるが、しいていえば、「～づらい」に終助詞が付く例が増えた分、「～づらい」の拡大を反映しているといえなくもない。

#### 4.4. キャラクター別・個人差

ここまでは語彙そのものについて述べてきたが、話者の個人差という点では特徴があるだろうか。表8はそれぞれの語について話者別にまとめたものである。

これを見るとやはり主人公の両津の発話量が多く、「～づらい」の数が多くなっているのも両津である。纏の発話と合わせると下町出身者(両津:浅草、纏:神田)に「～づらい」を話させようとする傾向もある。

作者自身が同一の地域であるため、(作者の)言語意識をも反映しているように思える。連載初期から「～づらい」の割合が高かったのもその証左と言えるかもしれない。

話し手	にくい	づらい	がたい	やすい	総計
両津	34	26	4	37	101
中川	12	5	2	18	37
麗子	5	3	1	4	13
纏	4	2			6
部長	3	1		6	10
説明文	2			1	3
司会(スナックキング選手権)	2				2
店員	2	1			3
操縦士	1				1
ヤクザ	1				1
小金丸	1				1
岩頭重慶	1				1
前田(交通課)	1				1
参加者	1				1
ダメ太郎	1				1
ドクター姫路	1				1
松戸警察署新葛飾橋検問所(班長)	1				1
自転車レースの子供	1				1
前田	1				1
スタッフ	1	1			2
組長	1				1
ボルボ	1			1	2
絵崎教授	1				1
マイク吉原	1				1
主人(泥棒)	1				1
二徹	1				1
アナウンサー	1	1			2
本田	1	1	1	2	5
署員	1				1
署長	1			1	2
出演者	1	1			2
ゲームメーカーの友人				1	1
檸檬			1	2	3
番所の役人		1			1
警官				1	1
銀次				1	1
股崎		1			1
電極スパーク		1		1	2
親方				1	1
不動産屋				1	1
青木(駅販売員)				1	1
遥美				1	1
工場の職員				1	1
泥棒				1	1
広報				1	1
プロデューサー				1	1
祭				1	1
首領			1		1
アホイデルA		1			1
番頭				1	1
オヤジ小学生テスト		1			1
プロの泥棒				1	1
早矢		1			1
麻生瑠里リン		1			1
村瀬				1	1
金作じいさん				1	1
男				1	1
児雷也(交通課)			1		1
(フリキ)おもちゃ屋				1	1
出版社				1	1
総計	87	49	11	92	239



#### 4.5. その他

ここでは一文ずつのものではなく、その前後から判断すべきものについていくつか取り上げる。

##### 4.5.1. 同一場面における使い分け

一連の会話中の中に「～にくい」「～づらい」両者が入っている例を検討してみる。

**47** 074-170-01B: 水面にライトが当たり見づらく(出演者→司会) ※前掲用例 23

**48** 074-170-02B: 思ったより水中は動きにくいです(出演者→司会)

これは同一の吹き出しにあらわれた例で、水中クレーンゲームに出場した出演者の発言である。「見る(他動詞)」と「動く(非能格自動詞)」の違いといえるか。

また、レンタルビデオ店での店員と両津の会話で次のようなやり取りがある。

**49** 092-194-01B: 入口の前にアダルトがあると女性やファミリーが入りにくいですからね

(店員→両津)

**50** 092-198-01B: アダルトのみは借りづらいですからね！カモフラージュですよ(関根村一機)

(店員→両津)

**51** 092-201-01B: 一番いい方法はSMやロリコンの間に隠すんです ばれにくいですよ。

(店員→両津)

ここでも「～にくい」と「～づらい」が両方出てくる。**49**の「入りにくい」というのは主体(女性やファミリー)にとって、(関係ないのに)雰囲気が悪くないという外的要因である。これは、前掲の例(**44**)とは違う。

**44** 088-120-01B: 防犯カメラがあると思うと入りづらいな(両津→(一人))

**44**は、防犯カメラに自身のプライバシー(この場合はコンビニに出入りしていること)が映ってしまうという、より主体自身にかかわることであるということである。その点では**50**もアダルトビデオだけを「借りる(他動詞)」ことは主体にとって心理的に「～づらい」<sup>23</sup>ということである。また**51**の「ばれる(-e-動詞)」は外からの働きかけによっておこる動作であり、「～にくい」の方が選ばれやすいということであろう。

##### 4.5.2. 相手の発話に対する返し

**52** 001-109-01A: おまけにパトロールの警官がウロウロして仕事がやりにくかったら(主人(泥棒)→両津)

**53** 001-109-02A: 仕事がやりにくい……(両津→主人(泥棒))

上記の二つの用例は、**52**での発言を受けて、**53**でおうむ返しにしている部分である。この部分は前の発言にひかれたものであると考えられる。

##### 4.5.3. 動詞分類別

他動詞・自動詞などの分類ではどうなるだろうか。今回は他動詞・自動詞(影山 1996 の分類<sup>24</sup>を採用)などに分けて、ひとまず一覧を出してみた。

これを見ると、「～づらい」が現れるのは他動詞と非能格動詞(と「せる」)に集中し

動詞	にくい	づらい	がたい	やすい	総計
1他動詞	32	35	7	37	111
2非対格動詞	7			4	11
3-ar-動詞	4			1	5
4-e-動詞	4			5	9
5非能格動詞	34	13	4	41	92
6せる		1		1	2
7れる	6			3	9
総計	87	49	11	92	239

ている。いわゆる「外項」を持つものばかりである。非対格動詞にはつき【にくい／づらい】のだろうか。

## 5. まとめ

以上、本研究では、接尾語「にくい」「づらい」の動向について、『こち亀』コミックスの例をもとに分析・考察してきた。その結果と見通しをまとめると次のようになる。

1. 「にくい」と「づらい」は、「にくい」の方が多いものの、特定の語や状況において「づらい」が多くなっている。
2. 動作主体の外に困難な要因がある場合は「にくい」、動作主体へのかかわりやその心理等に要因がある場合は「づらい」が使われる傾向がある。
3. 下接語（文末へ向かう表現）においては、「にくい」「づらい」とも同じようなバリエーションを示しているが、「づらい」に終助詞が付く例が多少多くなり、「づらい」の拡大を反映している。
4. キャラクターによる差は若干ながらあると考えられる。

紙幅や時間の関係で触れられなかったものもあった。動詞の分類についてはまだ不十分で考察の余地があるかと思う。またキャラクター別の傾向としては、東京の下町出身のキャラクターに「づらい」を話させる傾向が見受けられるが、他の要素との比較も必要だろうと思う。

その他、不十分だったものも含め今後の課題としたい。

## 【主要参考文献】

- 王淑琴 (2009) 『「～がたい」の意味の特殊化について——「～がたい」と中国語の「難以～」との対応も含めて——』『台湾日本語文學報』25 2009-6
- 影山太郎 (1996) 『動詞意味論——言語と認知の接点』くろしお出版
- 影山太郎 (1999) 『形態論の意味』くろしお出版
- 神作晋一 (2006) 「形容詞型接尾語「にくい」「づらい」の動向——スポーツ紙のウェブサイトから——」『国語研究 (國學院大學)』69
- 神作晋一 (2010) 「形容詞型接尾語「にくい」「づらい」の動向——プロ野球実況中継の例について——」第273回：近代語研究会 (研討會論文)
- 国広哲弥 (2010) 『「しにくい」と「しづらい」』『本』2010-2 講談社 p33-35
- 黄其正 (2004) 『現代日本語の接尾辞研究』 溪水社
- 国立国語研究所 (1972) 「動詞の意味・用法の記述的研究」(国立国語研究所報告 43)
- 白川博之 (2003) 『中上級を教える人のための日本語文法ハンドブック』スリーエーネットワーク
- 申鉉竣 (2003) 『近代日本語における可能表現の動向に関する研究』 絢文社
- 高島俊男 (2007) 「～にくい」と「づらい」『文藝春秋』85-1 (2007-1) pp.86-88
- 飛田良文・浅田秀子 (1991) 『現代形容詞用法辞典』 東京堂出版
- 松岡弘 (2000) 『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』スリーエーネットワーク
- 神作晋一 (台湾・南台科技大學)

- 三上望 (2004) 「「～づらい」について―自発と否定、可能の連続性―」『日本語の分析と言語類型―柴谷方良教授還暦記念論文集―』くろしお出版
- 森田良行 (1996) 『基礎日本語辞典』角川書店
- 山田俊雄 (1999) 『ことば散策』(岩波新書) 岩波書店

## 参考サイト

こち亀.com (<http://www.j-kochikame.com/>)

「こちら葛飾区亀有公園前派出所」(wiki)

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%81%93%E3%81%A1%E3%82%89%E8%91%9B%E9%A3%BE%E5%8C%BA%E4%BA%80%E6%9C%89%E5%85%AC%E5%9C%92%E5%89%8D%E6%B4%BE%E5%87%BA%E6%89%80>

「秋本治」(wiki)

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%A7%8B%E6%9C%AC%E6%B2%BB>

## 注

<sup>1</sup> 「接尾語」「接尾辞」「形容詞」「補助用言」など、構成要素のとらえ方に関わる術語の問題はここではおいておく。

<sup>2</sup> 『日本語能力試験出題基準 改訂版』凡人社 2002年 ※2001年改定に基づくもの

<sup>3</sup> 『日本国語大辞典 第二版』では、「にくい」と「づらい」について

にく・い【難・悪】〔接尾〕㊦にく・し(形容詞ク活用型) 形容詞「にくい」から生じた用法で、動詞の連用形に付き、その動作に抵抗を感じるさまを表わす。たやすくない。…しづらい。…がたい。「しにくい」「できにくい」「読みにくい」など。\*竹取(9C末-10C初)「かぐや姫据ゑんには、例様には見にくし、との給ひて、うるはしき屋を作り給て」\*宇津保(970-99頃)忠こそ「使ひにくしとて、人よりことに憎み給し下仕なん、よもきといひて、とどまりて、〈略〉つかうまつりける」\*源氏(1001-14頃)桐壺「いと立ち離れにくき草のもとなり」\*徒然草(1331頃)一八八「十まで成りぬれば、惜しく覚えて、多くまさらぬ石にはかへにくし」〈中略〕辞書 日葡

づら・い【辛】〔接尾〕(形容同型活用)㊦づら・し(形容詞ク活型活用) 動詞の連用形に付いて、その動作をすることに困難を感じる意を表わす。「面目なくて行きづらい」「恥ずかしくて入りづらい」などのように、心理的抵抗が大きい意に使う場合もあり、「字が小さくて読みづらい」「反射して見づらい」などのように、物理的に困難である意を示すこともある。\*滑稽本・浮世風呂(1809-13)二・上「ゑらふ聞づらいナ」\*俳諧・温泉之記(1823か)「いきつらひ 行悪き事也」\*青春(1905-06)〈小栗風葉〉春一二「自分で自分を卑しく為るやうな聞愁(ヅラ)い事を」

と記述されているなっている。

<sup>4</sup> たとえば日本語教育関係のテキストでは、「～にくい」をまず掲出し、次に「～づらい」を出すという傾向もある。たとえば、『初級を教える人のための日本語文法ハンドブック』では「～にくい」のみを掲出し、『中上級を教える人のための日本語文法ハンドブック』では、「～づらい」も併記している。

<sup>5</sup> 申鉦竣(2003) pp188~192 『雑兵物語』や『浮世風呂』の上方女の台詞を紹介。

<sup>6</sup> 「第4章 誤用・俗用・正用」に、「住みにくい・生きづらい」の見出しで掲げられている。

「「×××づらい」が少数派であった時代が、ずっと続いていた筈で、最近の十年ほどで「×××にくい」をおしのけるように変わったものようである。

私はもはや七十半ばを過ぎた人間である。使う日本語が、もはや古いものであることは紛れもないことだが、「×××づらい」というのはどうも聞きにくい。」(p.152)

<sup>7</sup> 「しにくい」《客観的な事情から何々することが難しい》

「しづらい」《主観的な何か心理的な抵抗があって何々するのに困難を感じる》(p.35)

<sup>8</sup> 「同じ意志動詞「飲む」でこの三語(引用者注、「～かねる」を含む)を使い分けると、「飲みにくい薬」は対象に原因があるので「～にくい」であり、「口内炎で、水さえ飲みづらい」は主体の肉体的理由から「～づらい」となる。(P.897)

<sup>9</sup> 行為に困難を感じる意味では「～づらい」は「～にくい」に似ているが、「～にくい」がやや客観的な困難さを暗示し、困難の原因は対象にあることが多いのに対して、「～づらい」は困難を感じている主体の存在を暗示する点が異なる。「全く同じ文脈で「～づらい」と「～にくい」が用いられると、次のようなニュアンスの違いを生ずる。」として以下の例文を示している。

この靴をはくと歩きづらい。	(歩行が困難だ)
この靴をはくと歩きのにくい。	(靴が窮屈だ)

- この小説は読みづらい。 (文章が自分には難解だ)  
 この小説は読みにくい。 (字が小さい) (p.369)
- 10 「話が聞きにくい」——これは、周囲がやかましいとか、マイクの音声が割れるとかの客観的条件によって、話し手の声が聞きとりにくいばあいが多いように思われる。  
 「話が聞きづらい」——これは、もとより右のばあいにも言い得るが、また、その話の内容が、たとえば親戚や朋友の悪口に満ちているなどのために、はたで聞いていてイヤな感じがする、というようなばあいを想像させる。  
 つまり「…にくい」も「…づらい」もそうすることの困難の表明だが、「…にくい」は状況的困難にかたむき、「…づらい」は感覚的困難にかたむくように思われる。(p.87)
- 11 影山太郎 (1996)  
 12 ここでは LCS : [[語基] y BE AT・[困難] z] のように規定されている。  
 13 1976年『週刊少年ジャンプ』26号 (6月22日発売) で読み切り掲載、42号 (9月21日発売) より連載開始。  
 14 現在、「派出所」は正式名称ではなく「交番」となっている。  
 15 連載当初は「山止たつひこ」と名乗っていた。作家の「山上たつひこ」をもじったものである。  
 16 説明文とはドラマならナレーションに相当するものである。  
 17 用例の箇所は念のためデジカメで撮影した。(一部取り忘れたものもある。)  
 18 「～がたい」を取り上げたものは、たとえば王淑琴 (2009) がある。王淑琴 (2009) は「～がたい」の意味と、対応する中国語「難以～」を検討したものである。  
 19 吹き出しの中の文字はこまめに改行されているが、文字数を少なくするため、「～やすい」→「易い」のようになっていると考えられる。  
 20 「難しい」のルビのないものはなかった。(通常は「～がたい」と読ませる可能性が高いと思われる。)  
 117-132-01 : 中川→本田「<sup>ちか</sup>近<sup>がた</sup>づき<sup>さいぶ</sup>難しいですね」  
 168-053-01 : 両津→部長「写真<sup>しやしん</sup>だけでは細部<sup>さいぶ</sup>の構造<sup>こうぞう</sup>がわかり<sup>にく</sup>難いので」
- 21 聞き手がかっこ () に囲まれている場合は、発話をはっきりとその相手に向けられているわけではないが、その場にいる人物であるということを表している。話しの展開上、一人しかいない場合でも登場人物の発話がないと、ストーリーの展開や背景がわからない。そのため、一応そばにいる人物を聞き手にする。もちろん、聞き手を意識しない場合もあるのだが、どうしてもいない場合は (一人) とする。  
 22 この部分、作者の意識が変わったのか、あるいはネームを書くのにかかわっている人物の変化かなどいろいろな可能性があるが、今は推測にとどめておく。  
 23 そのあとは一応楽しみを得るのだが…。  
 24 影山 (1996) 自動詞4分類は以下の通りである。  
 a. 非対格動詞：おのずと然る (自然発生)  
 事故が起こる。顔にニキビができる。天井から雨が漏れる  
 b. -e動詞：自ら然る (反使役化)  
 糸が切れる、野菜が煮える、ポスターが破れる  
 c. -ar動詞：動作主を隠す (脱使役化)  
 木が植わる、命が助かる、大金が儲かる  
 d. 非能格動詞：みずから行う  
 夫が働く、子供が遊ぶ、イヌが眠る (p.194)

## 資料 用例集

(用例の表示は「巻数・ページ数・順番 時代(ABC表3を参照) : 用例文(話し手→聞き手)となっている。なお、振り仮名は省略してある)

### ～にくい

- 001-109-01A: おまけにパトロールの警官がウロウロして仕事がやりににくいたら(主人(泥棒)→両津)
- 001-109-02A: 仕事がやりににくい……(両津→主人(泥棒))
- 002-016-01A: こまったスね あそこはきわめて判断スにくい所だス……(松戸警察署新葛飾橋検問所(班長)→両津)
- 004-019-01A: いやあ小銃はよく燃えましたが 軽機がなかなか火がつきにくて…ははは まいりましたよ(両津→水元公園前派出所班長)
- 009-181-01A: ブレーキがかけにくいんだよ むずかしくて!! (自転車レースの子供→仲間)
- 015-054-01A: すみにくい世の中になってきたな…(ヤクザ→ヤクザ)
- 025-183-01A: シルビアはノーズが低すぎる だから日本車は乗りこい!(前田(交通課)→両津)
- 031-110-01A: 選手たちもじつにやりにこそう!(アナウンサー→視聴者)
- 032-049-01A: 今のギャグはちよいとハイブローで通じにくかったが…(組長→組員)
- 032-187-01A: ちょっと操縦しにくいな 前へ行ってくださいよ(操縦士→両津)
- 033-111-01A: あまり堂どうとしすぎてかっぱらいにくいからな えーといくらだ(両津→一人)
- 041-093-01A: ついています 部屋の中すべて黒一色でわかりにくいだけです(マイク吉原→両津)
- 047-033-01A: こういうのは新鮮なうちにたべた方がいい! しょう動いてたべにくいが…(両津→寿司屋)
- 051-021-01A: 都心は信号待ちや渋滞でにげにくいからな(前田→両津)
- 052-048-01A: 場所がどうもジャングルと谷に囲まれわかりにくい所らしい(ドクター姫路→両津)
- 053-088-01A: この人ごみの中にはいりやさがしにくいだろう!(両津→一人)
- 054-186-01A: どうも神様の声がおぼえにくいようです…(ダメ太郎→両津)
- 056-121-01A: どんなつきにくい材料でも物をえらばずなんでもOK!(両津→中川)
- 061-045-01A: 道路のアスファルトがとけ出してあるきにくて!(麗子→中川)
- 066-009-01A: 今の子どもたちにはわかりにくいですからね(中川→両津)
- 071-202-01B: ちょっと聞き取りにくて…(両津→部長)
- 074-170-02B: 思ったより水中は動きにくいです(出演者→司会)
- 076-131-01B: なんかわかりにくい例だったな…(中川→麗子)
- 079-119-01B: 友達を呼びにくいですよ あの部屋は!(中川→両津)
- 084-035-01B: うーむ 食べにくいいな…(署員→(両津))
- 084-057-01B: 雪の中白い玉は見えにくいいな(ボルボ→両津)
- 084-071-01B: 昨日も怒ったばかりだからな あいつには どうも頼みにくい(署長→(一人))
- 088-032-01B: 毛筆は真似ても印は偽造しにくい!(岩頭重慶→両津)
- 088-057-01B: だからくり返し使用してもキズつきにくいチタンを使ってる(両津→カメラ屋)
- 088-094-01B: 現実的に和服じゃ動きにくいですよ(中川→両津)
- 090-074-01B: 鴨は水に入るだろ! 厚い毛のプードルは水を吸って泳ぎにくい(絵崎教授→両津)
- 091-077-01B: アドレス取りにくいだろ!(両津→SP)
- 092-039-01B: あいつわしの過去を知り過ぎてやりにくい(両津→(一人))
- 092-185-01B: 山の手では一人っ子も多く子供が少ない上一戸建てで集めにくい(カタ屋、子供を)(両津→麗子)
- 092-194-01B: 入口の前にアダルトがあると女性やファミリーが入りにくいですからね(店員→両津)
- 092-201-01B: 一番いい方法はSMやロリコンの間に隠すんです ばれにくいですよ(店員→両津)
- 094-137-01B: 当たりにくいようにシヨウ油も混ぜます(司会(スナックキング選手権)→観客(視聴者))
- 094-138-01B: 2トンのキムチも当たりにくいように混ぜます(司会(スナックキング選手権)→観客(視聴者))
- 094-173-01B: このペーゴマ、紐がかけにくいんですが…(中川→両津)
- 095-034-02B: わかりにくい様な(中川→両津)
- 095-173-01B: FAX信号は一回線のみで分岐できないからなだからもともと盗聴されにくい!(両津→中川)
- 099-169-01B: 分かりにくい所がいいんだよ(両津→左近寺)
- 104-022-01B: くそ! ルーズソックスが落ちてきて走りくい!(両津→(中川))
- 111-036-01B: 番傘は太くて持ちにくいわ(麗子→両津)
- 111-040-01B: 打ちにくいけど…(麗子→両津)
- 112-008-01B: 世界一暮らしにくい!(麗子→中川)
- 114-012-01B: 外見やその名前からバスなのか電車なのか区別がつきにくいが…(説明文→読者)
- 119-057-01B: 急には戻りにくい状況になってきた(両津と麗子が入れ替わり)(両津→(一人))
- 120-051-01B: ユニフォームも同じだからますます区別つけにくい(両津→(中川))
- 120-075-01B: 覚えにくい名前だったからね(纏→夏春都)
- 121-074-01B: 二徹の編んでいる姿は想像しにくい…(両津→(一人))
- 122-021-01B: 年間 20 億を稼ぐ身分の私にはわかりにくいけど…(両津→部長)
- 122-060-01B: 電波のとどきにくい高層ビルの屋上で寝ているのでは…(中川→本部長)
- 122-063-01B: 多くの人がPHSを使う所は基地局のアンテナがたえず満杯なので探知されにくい(説明文→読者)
- 122-075-01B: 年寄り体温が低い上 外気温の変化に気づきにくい(両津→中川)

123-060-01C: 見た目一発盗難されにくい! (両津→中川)  
 124-023-01C: 画面わかりにくい(参加者→(一人))  
 124-057-01C: ソフトボールはルールが違いすぎてやりにくい  
 (両津→纏、リカ)  
 125-027-01C: 想像しにくいな…(両津→憂鬱)  
 126-028-01C: 書きにくいだろ!(纏→両津)  
 128-040-01C: たしかに空き巣は入りにくい(両津→家の持ち主)  
 129-008-01C: 日本での建築条例がきびしくて安くていい素材があっても認可されにくいんですよ(中川→両津)  
 130-148-01C: 学校の英語も役に立ちにくいように教えてるんだよ!(両津→本田)  
 131-032-01C: 前が見にくいぞ(両津→マリア)  
 135-068-01C: 溶けにくい結晶を作りますから まさにパウダースノーです(中川→両津)  
 136-075-01C: 見えにくいよ!そなの!(纏→両津)  
 137-031-01C: なかなか味が伝わりにくい…(両津→檸檬)  
 137-034-01C: たしかに三味線の譜面はわかりにくい!(纏→両津)  
 139-011-01C: なんか打ちにくい(中川→(一人))  
 139-021-01C: 打ちにくいだろうが!(両津→(ヘビ))  
 140-154-01C: 建築設計の図面ではどういう形(デザイン)が理解しにくいので(スタッフ→両津)  
 141-108-01C: 敵に発見されにくくするのはが城の本道である(部長→両津)  
 141-109-01C: さらに敵が攻めにくい山奥や頂上に築く(部長→両津)  
 144-118-01C: DVDは年寄りにわかりにくい すべてVHSで売ること(両津→本田)  
 146-081-01C: 日本的な解釈だから訳しにくいわ(麗子→両津)  
 147-173-01C: 大型船は襲われにくい、港まで荷物を運ぶ小型船があるだろ!(二徹→両津)  
 150-160-01C: 胴が長くて歩きにくい(両津→(一人))  
 151-042-01C: これだけ集まると糸を引いて掴みにくい(小金丸→両津)  
 155-031-01C: データで見ても今ひとつわかりにくいな(部長→麗子)  
 158-035-01C: 『パラレルワールド』も住みにくくなってきた(両津→(一人))  
 168-053-01C: 写真だけでは細部の構造がわかり難いので(両津→部長)  
 168-094-01C: 現代アートはわかりにくいですから…(本田→両津)  
 169-034-01C: つい…飲みにくくて…(両津→中川)  
 171-158-01C: 地方に住んでいる人はすれちがい通信がやりにくいと…(中川→両津)  
 171-179-01C: 伝わりにくい(両津→警官)  
 173-043-01C: たとえが長い上わかりにくいです(中川→両津)  
 173-049-01C: これだけ複雑になると 金の動きもわかりにくい…(両津→(一人))

## ～づらい

009-163-01A: うん!いろいろとためしたんだがみそラーメンはたべづらかった(股崎→両津)  
 010-124-01A: いちいちさわぐな 運転しづらいだろ!(両津→中川)  
 011-129-01A: この車アクセルが軽すぎて運転しづらいのよ(麗子→中川)  
 018-175-01A: うしろはすわりづらいぞ(両津→本田)  
 018-187-01A: ヘタにしているだけに話しづらいやつだよ あいつは(両津→中川)  
 021-173-01A: さつきから足さわるなよ 運転しづらいだろ!(本田→両津)  
 021-188-01A: 町人どもも非協力的でまったく捜査がやりづらく…(番所の役人→上司)  
 027-107-01A: 前が見づらくなってきた少し切る!(両津→中川)  
 031-148-01A: はしゅつじよにはいりづらくなったよ(両津→(一人))  
 041-099-01A: 読みづらいだけだと思わすけどね(中川→両津)  
 057-014-01A: この実に読みづらい字については石頭教授どうお考えですか(アナウンサー→石頭教授)  
 059-076-01A: ねぼけてたまにまちがえる人がいるけど…真顔だけにしらせづらい(スタッフ→両津)  
 059-181-01A: 漫画の道具ってどうしてみんな大きいんだ? 使いづらくないのかな?(両津→(一人))  
 061-143-01A: 読みづらいですよ(中川→両津)  
 061-143-02A: 作家全員がハーフ漫画にすればいいんだよ まともなほうが今度は見づらくなる(両津→中川)  
 066-179-01A: 全部ギャンブルに使いやがった!! 自分を見ているようで文句をいづらいな(両津→中川)  
 070-135-01B: 先輩 やはり機械むき出しじゃ使いづらいですよ(中川→両津)  
 073-036-01B: ヒモだとゆるんで見づらくなる!(両津→中川)  
 073-173-01B: 両ちゃんの字本当に読みづらいわよ(麗子→両津)  
 074-170-01B: 水面にライトが当たり見づらく(出演者→司会)  
 075-030-01B: きれだとよごしづらいものだ!(両津→中川)  
 075-136-01B: どうもお前らとは生活感が違うな 庶民レベルで話しづらい!(両津→中川・麗子)  
 077-022-01B: ちょっとわかりづらい所に(部長→力士)  
 085-132-01B: 部長が来るとどうもやりづらい(両津→(部長))  
 087-132-01B: 動きづらいな!(両津→係員)  
 088-120-01B: 防犯カメラがあると思うと入りづらいな(両津→(一人))  
 089-107-01B: この手の人間が一番説得しづらいんだ(アホイデルA→B)  
 092-039-02B: それに言い方が分かりづらい(両津→(一人))  
 092-198-01B: アダルトのみは借りづらいですからね! カモフラージュですよ(関根村一機)(店員→両津)  
 097-112-01B: 見づらいけど迫力はあるぞ(両津→友人)  
 099-136-01B: 実際に見ると使いづらい気もするな(両津→電極スパーク)

103-077-01B: 本田がいるとやりづらい くそ! (両津→(中川・麗子))  
 103-096-01B: くそーっ 見づらい しかも速いぞ (両津→(中川))  
 107-037-01B: たぶん読みづらいと思う! (両津→中川)  
 109-107-01B: 暗い所ではデジタル画面が見づらいため発案されたバックライトだ (両津→本田)  
 112-174-01B: なんか食べづらいですね (中川→両津)  
 112-183-01B: 毎回食べづらくてめんどうだ (両津→中川)  
 116-037-01B: 手紙の折りが複雑でなかなか読みづらいパンチ!! (麻生瑠里リン→両津)  
 125-057-01C: だいたいこの店は高級で入りづらいのが原因のひとつだ (両津→憂鬱)  
 129-035-01C: なんか集中しづらいわ (麗子→(一人))  
 129-111-01C: ケータイは小さいと聞きづらく声通じているか不安である! (両津→読者)  
 130-034-01C: 他のメーカーは取りつけしづらい (電極スパーク→両津)  
 132-047-01C: 防具つけると動きづらいし (纏→早矢)  
 132-048-01C: そっちも無防備じゃ打ちづらいよ (纏→早矢)  
 135-055-01C: 私も中川さんから偽名や嘘の土地や嘘の両親の事を聞いたんですがとても父や母に言づらくて…… (早矢→纏)  
 137-031-03C: な なんかもよけいわかりづらい (両津→檸檬)  
 151-018-01C: 読みづらいだけだと思いますが… (中川→両津)  
 166-176-01C: とにかく毎週…このパターンが続くからジャンプを集めづらい… (両津→本田)  
 173-165-01C: Q12 近ごろメールを打つ時文字が見づらく遠ざけた事がある (オヤジ小学生テスト→読者)

### ～がたい

023-051-01A: 信じがたい (交番ごと盗まれたこと) (本田→両津)  
 023-188-01A: 信じがたいところだな…… (両津→歯医者)  
 027-152-01A: まったく両さんの行動は信じがたいよ! (兇雷也(交通課)→両津)  
 027-152-02A: とっさにドアの外は池なんて気づくかよ! お前の行動の方が信じがたい (両津→兇雷也(交通課))  
 028-105-01A: ワインじゃねえんだぞ ラーメンの年代物ってのは… なんともいいがたい味だな (両津→股崎)  
 041-011-01A: アメリカ人の考えることは理解しがたい (両津→(一人))  
 046-109-01A: そうですねアメリカ研修を豪語しているけどそれ以上に得がたいものがありますよ (中川→部長)  
 117-132-01B: 近づき難いですね (中川→本田)  
 132-019-01C: 信じがたい体力ね (麗子→同僚)  
 167-036-01C: 田中土座衛門の悪事は耐えがたい 2人で仕置きをしていこい! (首領→両津)  
 172-042-01C: まずくもないがうまいとも言がたい味じゃな (檸檬→両津)

### ～やすい

009-049-01A: ホットニーライトニングですかそれも軽くて使いやすいですよ (中川→戸塚)  
 015-127-01A: このほうがしっかりとめてあるから使いやすいのよ (麗子→両津)  
 016-175-01A: いえ すぐこわれやすいのが最高だというお客様もいるんです ハイ お客様のこのみです (不動産屋→両津)  
 020-087-01A: どうもホイールが心配だな 新品だからいちばんねらわれやすい……ロックくらいじゃ安心できんな (男→(両津))  
 026-025-01A: やはり私のほうがひらがなを多く使用し読みやすく思います (両津→部長)  
 027-111-01A: あの人の頭は刈りやすい 練習のつもりで気楽にやれ (親方→高中)  
 028-052-01A: あの! 机をかえたんですよ このほうが使いやすくて! (両津→部長)  
 031-056-01A: タンスか引きだしにかくすのが80% だし入れしやすい所にかくすのが人の常です (プロの泥棒→青木)  
 034-012-01A: なんだと 燃えやすいくせに! ((プリキ)おもちゃ屋→(プラスチック)おもちゃ屋)  
 036-119-01A: こっちの方がわかりやすい でありあ! (両津→米兵)  
 040-064-01A: 今わかりやすく説明しますからね (中川→両津)  
 043-130-01A: お礼の方がもち運びしやすい (両津→(一人))  
 046-113-01A: 身近な物におきかえた方がわかりやすいからね (中川→麗子)  
 072-011-01B: ボールペンより筆の方が書きやすいが… (銀次→よね)  
 075-010-01B: 女性の声の方が聞き取り易いんじゃないですか (中川→両津)  
 080-152-01B: こうすれば売れたのが抜けるから管理しながら計算しやすい (青木(駅販売員)→両津)  
 089-098-01B: お前の会社の液晶は壊れやすいぞ (両津→白鳥)  
 089-177-01B: マンションの電話端子箱は屋外にあるため狙われ易い! (電極スパーク→両津・中川・麗子)  
 090-036-01B: あの厚い『説明書』でめげるからな このやり方なら入り易い! (両津→中川)  
 090-037-01B: 文字も大きく見易いですね! (中川→両津)  
 092-073-01B: 説明書(マニュアル)ををよく読め! 最近のは絵入りで分かり易く書いてあるだろ! (両津→麗子)  
 093-189-01B: 行動パターンが読みやすかったですよ 今回は! (ゲームメーカーの友人→両津)  
 094-146-01B: ノーマルの750cc より軽量だからね! パワーもあるし女の子にも乗りやすいよ (本田→乙姫)  
 094-169-01B: この方が初心者でも巻きやすいんです (両津→部長)  
 095-034-01B: 分かりやすい様な…… (中川→両津)  
 098-031-01B: 分かりやすい表現だ (部長→中川)  
 098-163-01B: お年よりに使いやすいパソコンを作ったぞ!

- (両津→中川)
- 100-017-01B: まっ 分かりやすく言うとそうですね(中川→両津)
- 100-121-01B: 昔の家電みたいに故障しやすいのをメーカーが作らんとだめぞ!(両津→電器屋店員)
- 105-035-01B: 相手がいた方がやりやすいな!(金作じいさん→両津)
- 105-041-01B: 時代劇のようにわかりやすい方がいいのだ!(両津→勤兵衛)
- 106-090-01B: 軽くて小さくて使いやすそうだな!(部長→両津)
- 107-008-01B: わかりやすく教えてあげたんだろうが(両津→寺井)
- 111-043-01B: インパクトと同時に頭(ヘッド)が回転して実に打ちやすい(部長→両津)
- 112-052-01B: なぜならカギを発見しやすいからです(中川→両津)
- 114-009-01B: はずれやすいんじゃないの(両津→おじさん)
- 120-169-01B: 特に小さいうちは病気になるやすい(部長→両津)
- 122-073-01B: 油断させていおいた方がやり易い(両津→中川)
- 123-173-01C: 濃厚だが飲みやすい!(工場の職員→(絵崎教授))
- 124-022-01C: わかりやすいな(両津→(一人))
- 124-023-02C: 有視界の方がやりやすい(両津→(一人))
- 124-049-01C: だから打ちやすい下手投げ(アンダースロー)なのか(両津→中川)
- 125-057-02C: だから車で入り易い様に(両津→憂鬱)
- 125-059-01C: 子供でも入りやすい店にするんだ(両津→憂鬱)
- 125-180-01C: わかりやすいぜ(村瀬→両津)
- 129-009-01C: 外国暮らしの長いお前らは こういう住宅が暮らし易いかも知れんが(両津→中川・麗子)
- 129-072-01C: わかりやすく図で書くと……(中川→両津)
- 129-127-01C: ヤクザの親分としてわかりやすすぎ!(両津→中川)
- 129-141-01C: 思い切りわかりやすい(両津→中川)
- 132-015-01C: 先輩 岩でなくて…土だから崩れやすいんです ぐわあ……(中川→両津)
- 134-083-01C: 言い易い名だからね(番頭→母)
- 135-034-01C: 串ヤキみたいでたべやすい(両津→夏春都)
- 137-031-02C: わかりやすく絵で描くと……(檸檬→両津)
- 137-050-01C: グリーンにのせやすい所に!(中川→麗子)
- 138-068-01C: お互い近い方が仕事しやすい(中川→両津)
- 139-037-01C: 見る わしのケータイは大きくて見やすいぞ(両津→(中川・麗子))
- 139-073-01C: このあたりは警備があまくて狙いやすい(泥棒→(一人))
- 140-154-02C: 依頼人(スポンサー)にもわかりやすいからな(両津→スタッフ)
- 141-108-02C: 白金ピカの城など敵に発見されやすい(部長→両津)
- 141-129-01C: わかり易く言うと……(両津→法条)
- 146-170-01C: それは始めから破れやすくなってるから(祭→両津)
- 147-173-02C: たしかにタグボートみたいなのは狙い易い!(両津→二徹)
- 150-146-01C: つまりわかりやすく言うと(署長→署員)
- 151-007-01C: 漫画など入れると分かりやすくなりますが(中川→両津)
- 151-101-01C: 歩道橋は車を探し易いぞ!(両津→中川)
- 152-066-01C: くそ~このシステムの朝礼になってから発見されやすい…(両津→中川)
- 154-039-01C: この方が一個ずつ食べやすいし衛生的だろ(両津→纏)
- 155-107-01C: 街もけっこう隠れやすいですよ(中川→両津)
- 156-047-01C: 新しい記念日「キッズワークデイ」にちなみまして警察活動を子供にわかりやすくアニメの様に見せようというのが今回の主旨です(広報→マスコミ)
- 159-112-01C: 両ちゃんに分かりやすく説明するわ(麗子→両津)
- 159-113-01C: 魚のプロの先輩に分かりやすいたとえだ(中川→麗子)
- 159-176-01C: 女性も飲みやすいわ(麗子→両津)
- 160-161-01C: 酸性紙は変色劣化しやすいのよ(遥美→両津)
- 162-117-01C: 暗示にもかかり易いんです(中川→両津)
- 162-137-01C: エキストラクターがすり減るとジャムリやすい(ボルボ→両津)
- 163-051-01C: 紙だから加工しやすいしな(両津→中川)
- 163-125-01C: 確かにネタに使われやすいキャラクターではあるけれど(中川→両津)
- 163-139-01C: すごくわかり易いたとえだわ(麗子→中川)
- 165-131-01C: すごくわかり易い(両津→二徹)
- 166-048-01C: 先輩にわかり易く言うと(本田→両津)
- 166-103-01C: ガンダムをわかりやすくまとめた技術をぜひほしい!(出版社→両津)
- 168-052-01C: 一部が崩れやすくなっている(部長→両津)
- 168-179-01C: だから東機敷の方が見やすいのじゃ(檸檬→両津)
- 169-012-01C: わかりやすく説明いたしましょう(プロデューサー→両津)
- 169-013-01C: わかりやすすぎて腹が立つ(両津→プロデューサー)
- 170-048-01C: ぼくが先輩にわかりやすく説明します(中川→両津)
- 171-017-01C: 弾力があって食べやすい(警官→両津)
- 171-083-01C: わかりやすくていいだろ!(両津→町会長)
- 173-059-01C: わかりやすいだろうか!!(逆切れ)(両津→町会員の班長達)
- 173-067-01C: たしかにメチャクチャ読み易い……(両津→マリア)
- 173-071-01C: 逆にそこが読み易い(両津→(一人))
- 173-182-01C: 両さんにもわかりやすい漫画やアニメ・映画で戦国武将を覚えていった(説明文→読者)